



号外

埼玉県(第1区版)
2010年5月13日発行

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
☎03-3595-9988(代表)

民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
Tel 048-833-3500
Fax 048-833-3503
URL <http://minshu.org>
E-mail info@minshu.org

～たけまさ公一 衆議院議員の国会レポート～第108号

おかげさまで衆議院議員在職 10年!



事業仕分け第2弾前半(4月23・26・27・28日)
国際交流基金の日本語教育事業仕分け(4月27日)
予算監視・効率化チーム行政事業レビュー(4月16日)
中南米訪問 概要(4月29日～5月10日)
地方議員公認決定者の紹介

ブログ「今日のたけまさ」日々更新中!

たけまさ公一公式ホームページへお越しく下さい

<http://www.takemasa.org>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています

voice@takemasa.org

事業仕分け第2弾 前半(4月23・26・27・28日)

行政刷新会議(議長・鳩山由紀夫首相)は独立行政法人を対象にした「事業仕分け第2弾」前半戦を行いました。4日間で47法人149事業のうち34事業を廃止としました。廃止事業の国費投入額等の合計は619億円(09年度)また、国鉄清算業務の利益剰余金1兆3500億円など資産の「国庫返納」の判定も16件、「事業縮減」が51件に上りました。

後半戦は公益法人を対象に5月20日から実施し、天下り先法人、不明朗な随意契約を請け負う法人など税金の無駄遣いをあぶりだしていきます。

そして前半、後半の結果を検証したうえで6月にも独法の統廃合を含む改革案をまとめてまいります。

国際交流基金の日本語教育を事業仕分け(4月27日)

4月27日事業仕分け会場。外務省所管の独立行政法人「国際交流基金」の仕分け日当日です。まず冒頭、私から海外の日本語学習者300万人への働きかけを強化する必要性を説明いたしました。その後の質疑でも、基金の経営の合理化、効率化の指摘とともに、日本語検定試験を含め海外日本語学習者への対応の充実を求める意見も相次ぎました。

結果は、日本語研修を行う2つのセンター(さいたま市)(大阪府田尻町)での日本語研修4事業(計11億円)は職員の人件費が高給すぎる、大学への委託のほうが効率的などの理由から縮減、また、日本語能力検定試験については国費投入をなくした上で現状維持となりました。私は日本語学習を通じて日本文化の普及を、ひいては日本企業の活動の下地作りをと考えます。まもなく政府がまとめる成長戦略でも海外での日本語学習者への対応強化を位置づけていきたいと思えます。

予算監視・効率化チーム 行政事業レビュー(4月16日～)

外務省のセルフ事業仕分けとも言える行政事業レビューを私と政務官をヘッドに実施いたします。公開プロセスとあって6月上旬に事業仕分けによる21年度の予算執行状況の点検をオープンで実施、23年度予算の概算要求に反映していきます。つまり、昨年度のお金の使い方を副大臣、政務官、外部有識者で洗ってみよう。そして、無駄使いをただし、次なる予算編成に生かそうというものです。

中南米訪問 概要と成果(4月29日～5月10日)

このGW期間は、岡田外相がアフリカ、私が中南米カリブ、政務官が南太平洋と、これまで、時間がかかり過ぎるとしてなかなか行けなかった地域を精力的に回ってきました。今回、私が回ってきたのは南米ベネズエラ、カリブのセントルシアとジャマイカ、中米のパナマ、エルサルバドル、コスタリカです。

目的は コペンハーゲン合意 国連安保理改革 北朝鮮人権決議以上3点への賛同と理解を求めるものです。特にチンチージャ新大統領就任式典に参加したコスタリカでは地上デジタル放送の日本・ブラジル方式の採用が決定、私が現地に着いた日に官報で発表されたのを受け、新大統領に御礼と協力を伝えてきました。また、現地で活躍する日本企業、JICA、青年海外協力隊の活動を直接「見る」「聞く」という機会を持つことができました。私はその場を通じて、大使館の活動を充実させることを邦人の皆さんに伝え、また、訪問先各国政府に日本企業及び日本人への支援、特にボランティアとして現地で献身的に活躍している日本人を、受け入れ政府の立場からも受け入れ国民に紹介してほしいとの要望も行いました。

民主党埼玉県第1区選出地方議員・公認決定者の紹介



浅野目 義英(県議・浦和区)
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会
警察危機管理委員会
公社事業対策特別委員会



高野 秀樹(市議・岩槻区)
昭和35年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
文教委員会 委員長
予算委員会



神崎 功(市議・緑区)
昭和30年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団団長
民主党埼玉県連 副代表
市民生活委員会



三神 尊志(市議・見沼区)
昭和55年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
市民生活委員会



原田 健太(市議・浦和区)
昭和42年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
まちづくり委員会



武田 和浩(見沼区)
さいたま市議会議員公認決定者
昭和36年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事